

# JCN「第5回現地会議in岩手」

– 復興のこれまで、いま、これから –

**釜石市社協生活ご安心センター**

## 本日のテーマ

今後の支援活動で必要とされる  
「人材」とそれを活用する  
「仕組み」について「現地社協」  
の立場で考える

# お話しする3つの話題

- 1 今後必要とされる支援活動について
- 2 支援を有効かつ円滑に行うための工夫について
- 3 他セクターとの連携・協働について

# 話題 1

## これから必要とされる支援活動

～その 1～

個別支援＝

自立度に応じた生活支援系の活動

# 自立度に応じた生活支援系の活動とは？

**自立度 = <高い方に必要な支援活動**

◆ **自己実現を目指すための支援活動**

**具体例 = 趣味、創作、健康、介護予防、  
余暇、仲間づくり、安全、**

◆ **地域資源となる人財化へ向けて**

**具体例 = 地域リーダー、自治会、サークル**

# 自立度に応じた生活支援系の活動とは？

自立度 = <低い方に必要な支援活動

- ◆ 生活課題の解消を目指すための支援活動  
具体例 = 健康、介護、買い物、通院  
孤立（閉じこもり）防止、社会参加  
物的支援、栄養補給、
- ◆ 制度サービスがない支援づくり  
隙間、持続可能な仕組みづくりへ

# 話題 1

## これから必要とされる支援活動

～その 2～

地域コミュニティの維持・再生＝

関わり合いと支え合いの関係づくり

# 地域コミュニティ再生の支援活動とは

人々が出会い、触れ合い、関わりあえるきっかけとなる…

- ◆「場」の設定と企画
- ◆「メニュー」の企画と開発
- ◆「合意形成への促し」

# 話題2

## 支援を有効かつ円滑に行うための工夫 について

- 1 連携へ向けた前提(条件)の確認
- 2 情報の整理、共有、発信(提供)
- 3 相乗効果を得られる工夫

## **話題3**

### **他セクターとの連携・協働について**

- 1 地元社協機能、支援団体機能の理解**
- 2 補完するのではなく、互いに高め合う手法**
- 3 より豊かな生活とは…・支援とは…**